

基礎習得コース 2014年度カリキュラム

月	資料公開日	LIVE日	VOD配信期間	テーマ	講師	内容	到達目標	ラダー
4	4/4		4/9~5/12	注射法の知識と手技の実際	済生会横浜市東部病院 看護部 救命救急センター 河原崎 純先生	【1】注射法の基礎知識（ルートの準備、速度と量なども含む） ・注射の目的/注射に関連する解剖生理/デバイスの知識/注射の基礎知識/速度・量/与薬の6R（正しい：患者・薬・目的・用量・用法・時間）/3度の確認/配合禁忌の薬剤の存在/アレルギー・合併症・トラブル 【2】注射法の手技の実際 ・手技の実際（ビデオ）/実施後の観察と記録	■注射手技がわかる（正確な手順の理解/実施後の観察・記録） ■針刺し事故防止対策の実施と事故後の対応ができる ■誤薬防止の手順に沿った与薬ができる ■患者誤認防止策の実施ができる →指示書の内容を理解し説明できる →患者さんへの説明ができ、同意を得る →適切な体位を援助できる/注射部位に応じた安楽な体位がとれる →周囲の環境を整備できる →実施後、周囲の環境を整備し、患者へ挨拶し退室できる →使用後の器具等を決められた方法で破棄できる	LEVEL 1
5	5/9		5/14~6/16	これだけは知っておきたい薬の知識	日本医科大学 千葉北総病院 薬剤部 浜田 康次先生	【1】看護師に必要な薬の基礎知識 ・ハイリスク薬の取扱い/最新の薬のトピックス 【2】薬物関連の事故防止 ・誤投与・誤患者の防止、ほか/がん化学療法の曝露対策	■経口薬、外用薬、直腸内与薬がわかる ■インシュリン製剤の種類・用法・副作用の観察がわかる ■薬剤等の管理（毒薬・劇薬・麻薬）がわかる ■誤薬防止の手順に沿った与薬ができる ■インシデント/アクシデントが発生した場合には速やかに報告できる ■人体へのリスクの大きい薬剤の曝露の危険および予防策がわかる	LEVEL 1~2
6	6/6		6/11~7/14	看護過程の思考プロセス	群馬大学大学院 保健学研究科 老年看護学 准教授 内田 陽子先生	【1】看護過程の思考プロセス ・看護過程の構成要素/問題解決過程とは何か/問題解決に有効な知識 ・情報と情報をもつ意味（アセスメント） 【2】事例に対してアセスメントしてみよう ・少しの情報で情報をもつ意味を記述する/看護診断と患者のニーズを診断する	■看護過程の思考プロセスの概念がわかる ■限られた時間で少しの情報から情報をもつ意味を記述できる ■限られた時間で看護診断や患者のニーズを記述できる	LEVEL 1~2
7	7/4		7/9~8/11	多重課題・時間切迫時の対応を考える	自治医科大学附属病院 看護師長 天谷 恵美子先生	【1】酸素化不良になった患者と転倒リスクがある患者対応 ・「よい対応法」「悪い対応法」の実際のビデオ放映 【2】同時に依頼を受けたときあなたは ・「よい対応法」「悪い対応法」の実際のビデオ放映	■転倒リスクがある患者の転倒防止を意識しながら、酸素化不良となった患者に気づき、原因を予測し対応する方法がわかる ■医師、リーダー看護師、患者から同時に依頼を受けたときの優先順位のつけ方がわかる	LEVEL 1~2
8	8/8		8/13~9/15	臨床検査を看護に生かす	東葛病院 院長 下 正宗先生	【1】検査検体とは何か 【2】臨床検査結果の解釈	■検査時の看護師の役割がわかる ■検体の取り扱い方、注意点、正しい採取方法がわかる ■検査データの活用方法がわかる	LEVEL 1~2
9	9/5		9/10~10/13	糖尿病の基礎知識と血糖測定・インスリン注射	昭和大学病院附属東病院 慢性疾患看護専門看護師 柏崎 純子先生	【1】糖尿病の基礎知識 【2】血糖測定・インスリン注射の手順とテクニック	■糖尿病の基礎知識がわかる ■インスリン製剤の種類・用法・副作用の観察がわかる ■血糖測定、インスリン注射の方法がわかる	LEVEL 1~2
10	10/3		10/8~11/10	看取りのケア 臨死期前後の患者・家族への看護	埼玉県立大学 認定看護師教育課程緩和ケアコース 准教授 筑後 幸恵先生	【1】臨死期における患者へのかかわり 【2】臨死期前後の家族へのかかわり ・予期できた死、予期できなかった死	■臨死期における患者の特徴が説明できる/臨死期にある患者の心理について説明できる/臨死期にある患者の看護について説明できる ■患者の死が予期できる場合の家族の心理とその関わりについて説明できる/患者の突然の死を迎える家族の心理とそのかかわりについて説明できる/患者の看取りに関連した日本の文化的儀礼とその対応がわかる	LEVEL 1~3
11	11/7		11/12~12/15	吸引・排痰のケア	日本看護協会看護研修学校 集中ケア学科 専任教員 塚原 大輔先生	【1】排痰のメカニズムと排痰体位 【2】吸引の手順とテクニック	■排痰のメカニズムがわかる ■排痰体位がわかり、患者の体位変換ができる ■吸引（気管内、口腔内、鼻腔内）が安全・安楽にできる	LEVEL 1
12	12/5		12/10~2015/1/12	12誘導心電図、心電図モニタの理解	日本看護協会看護研修学校 救急看護学科 専任教員 桑村 直樹先生	【1】心電図の基礎知識と12誘導心電図 【2】心電図モニタの理解と緊急時の対応	■心電図の基礎知識がわかる ■12誘導心電図・心電図モニタの装着、管理ができる ■緊急時の対応方法がわかる	LEVEL 1~3
1	2015/1/9		1/14~2/16	ドレーン・チューブ挿入中患者の管理とケア	東京医科歯科大学医学部附属病院 集中治療部副看護師長 武澤 真先生	【1】ドレーン・チューブ挿入中患者の理解とケア ・ドレーンの目的、方法、管理を理解する/ドレーンの排液、性状の観察を理解する 【2】ドレーン・チューブ挿入中患者のトラブル対策 ・ドレーン・チューブ挿入中患者の看護を理解する/ドレーン・チューブ挿入中患者のトラブル対策を理解する	■ドレーンの目的、方法、管理が理解できる ■ドレーンの排液、性状の観察が理解できる ■ドレーン・チューブ挿入中患者の看護が理解できる ■ドレーン・チューブ挿入中患者のトラブル対策が理解できる	LEVEL 1~2
2	2/6		2/11~3/16	褥瘡の基礎知識と予防法	日本看護協会看護研修学校 皮膚・排泄ケア学科専任教員 石川 環先生	【1】褥瘡の基礎知識と皮膚のアセスメント 【2】褥瘡予防のケア（スキンケア、体位変換、栄養管理、ほか）	■褥瘡の基礎知識が理解でき、皮膚のアセスメントの方法がわかる ■褥瘡予防のケアの方法がわかる	LEVEL 1~2
3	3/6		3/11~4/13	高齢者の理解と転倒・転落予防	有馬温泉病院 老人看護専門看護師 西山 みどり先生	【1】加齢と疾患、高齢者の理解 【2】転倒・転落予防	■加齢と疾患、高齢者の理解ができる ■転倒・転落防止策の実施ができる	LEVEL 1~3

※ 資料公開：公開初日は当日【17:00~】、Live講義：講義日の【17:30~】、VOD配信：配信初日は当日【17:00~】からご利用いただけます。また、資料公開の最終日はVOD配信最終日と同一です。
※ やむを得ない事情により日程・講師・テーマが変わる場合があります。

※ ラダーLEVELは日本看護協会編：「ジェネラリストの標準クリニカルラダー」に基づいた目安です。
2014.1.6 現在